

がん征圧・患者支援のチャリティー活動 第18回

リレー・フォー・ライフ・ ジャパン 2026 川越

9/26(土) 12:00
開会式

～27(日) 11:00
閉会式

れんけいじ

主会場：蓮馨寺



ひとりじゃない！

ありがとう。あなたがいるから…

24時間、がんと向き合う。その想いを分かち合うために、小江戸を満月の光とともに歩き続けましょう。古刹・蓮馨寺に集い、共に夜明けを迎えるチャリティーイベント。あなたの温かな一歩が、誰かの希望を照らす光になります。

プログラム・詳細はこちら



主催：公益財団法人 日本対がん協会／
リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越実行委員会

開催本部・受付：蓮馨寺（埼玉県川越市連雀町7-1）公共交通機関でお越しください。



リレー・フォー・ライフとは

がん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがんに向き合い、がん征圧を目指します。1年を通じて取り組むチャリティ活動です。1985年、一人の医師がトラックを24時間走り続け、アメリカ対がん協会への寄付を募りました。「がん患者は24時間、がんに向き合っている」という想いを共有し支援するためでした。ともに歩き、語らうことで生きる勇気と希望を生み出したいというこの活動を代表するイベントは、現在世界37か国で活動、約1,700か所で開催され、年間寄付は約134億円となります。今年は日本での開催20周年を迎えます。スローガンは「命を繋ぎ希望を灯す リレーの力」です。

夜通し歩くりレーイベント

年間活動の締めくくりとしてリレーイベントを開催します。会場ではチームの仲間とタスキをつなぎ、チームフラッグを掲げ歩きます。夜を越えて歩き、チームの仲間や参加者同士で朝をむかえる、夜通しのイベントです。



20周年記念ロゴ

川越紫化計画 なぜ紫なの？

シンボルカラーの紫（ドーンパープル）は、夜明けを告げる「希望の色」です。がん患者さんやそのご家族は、朝が来るのか不安で眠れない夜を過ごしています。その暗闇の先によりよく見える夜明けの空こそが、ドーンパープルなのです。商店街協力のもと、小江戸・川越の街を紫で彩ることで、不安な夜を過ごす方々に寄り添う気持ちを表現しています。

主な催し（予定）

9月26日（土）

12：00 開会式
19：00 ルミナリエセレモニー
20：00 タスキ返還（解散）
夜通しウォーク開始

9月27日（日）

11：00 閉会式

当日は啓発・患者支援の取り組みも。ぜひお越しください。

Save Lives

使命は「Save Lives」。これは、3つのテーマに支えられ成り立ちます。

祝う Celebrate

がんの告知を乗り越え、今を生きているサバイバーや家族などの支援者を称え、祝福します

しのぶ Remember

がんで旅立った愛する人をしのび追悼します。また病の痛みや悲しみと向き合っている人々を救います

立ち向かう FightBack

がんの予防や検診を啓発し、征圧のための寄付を募り、がんで苦しむ人や悲しむ人をなくす社会をつくれます

参加・応援方法

歩く



「ひとりじゃない！」という想いを胸に、会場や川越の街を歩きます。

スタッフ



準備から当日まで、笑顔で参加者を迎え、チャリティを支える仲間です。一緒に活動する仲間、募集中！

ルミナリエ



がんで旅立たれた方を偲び、治療中の方へ勇気を届けます。

寄付・協賛



いただいたご寄付は、がん征圧や患者支援のために活用されます。

ご寄付のお願い

当日主会場（蓮馨寺）受付にて承ります。また、以下より随時受け付けております。

＜寄付金のお振込先＞

ゆうちょ銀行 〇一九支店 当座預金 口座番号 0318453

名義人：アールエフエルカワゴエ

記号・番号でご送金の場合は 00170-9-318453

寄付金の
使い道



ルミナリエ
募金をお願い



※雨天決行。天候等により変更の場合があります。最新情報は公式サイトでご確認ください。



主催：公益財団法人 日本対がん協会／リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越実行委員会

共催：川越市 城西大学 特別後援：アメリカ対がん協会

後援・協力：厚生労働省 埼玉県 他多数

リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越実行委員会 実行委員長 廣瀬哲也

事務局：若海敬司・野口悟・遠藤大介 〒350-0011 埼玉県川越市久下戸1962-2

電話：090-4387-6158（若海） FAX：049-235-0836 メール：waka0878@jasmine.ocn.ne.jp